

2021年12月28日

報道関係者 各位

## 春日市 令和3年仕事納め式 市長あいさつ要旨

本年も大変お世話になりました。皆様におかれましては、よき年をお迎えになられますようご祈念申し上げます。

来年もどうぞよろしくお願いいたします。

仕事納めに当たり、井上澄和（いのうえ すみかず）市長が次のとおりあいさつを行いましたので、その要旨を報告します。

### 【令和3年仕事納め式市長あいさつ（要旨）】

- ・今年には新型コロナウイルス感染症の対応で、多くの職員に兼務・併任辞令を出すことになった。担当職員はもちろん、応援職員や快く職員を送り出してくれた所属の皆さんに感謝申し上げます。おかげで、11月上旬には、12歳以上の対象者の8割を超える人が2回目の接種を終えた。また、支援金や給付金の支給など、新型コロナウイルス感染症対策関連の支援業務に精励していただいている。今後も様々な対応が必要となることが予見されるが、職員の力を結集し、取り組んでいただきたい。
- ・令和3年8月の大雨では、本庁や各公民館に泊まり込んでの対応等、昼夜を問わず尽力いただいた。また、県市長会の要請に応じ、被害を受けた久留米市へ2人の職員を派遣した。職員へ改めて心より感謝申し上げます。
- ・コロナ禍が続く中、地域では感染防止対策を徹底しながら、創意工夫し、自治会活動を続けている。「協働のまちづくり」は、このような方々に支えられていると実感した。
- ・「協働のまちづくり」は、市民と行政とが一緒に汗を流し進めていくもの。行政の果たすべき役割、使命を忘れることなく、来年も業務に取り組んでいただきたい。
- ・来年は50周年という大きな節目である。市長として振り返った時、この20年で職員の意識が変わったと感じ、非常に嬉しく思っている。マニュアルどおりに対応すればよいという時代ではない。課題に向き合い、知恵を出し合い、創意工夫して対応したことが素晴らしい成果に繋がっている。また、行政でできることは限られている。春日市は「協働のまちづくり」が強みであり、間違っていなかったと自負している。
- ・年末年始を前に、管理監督職は、所属職員を労い、使命感を共有し、今後も職場の先頭に立っていただくようお願いする。

### 【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

電話 092-584-1111(代)

Fax 092-584-1145

E-mail [koho@city.kasuga.fukuoka.jp](mailto:koho@city.kasuga.fukuoka.jp)

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>